

教育スタート事業・第2回全体会議

- 日 時：2023年8月22日（火曜日）10時～12時
- 会 場：AP日本橋（東京都中央区日本橋3-6-2日本橋フロント6F）Cルーム
- 主 催：公益財団法人日本国際交流センター（JCIE）
- 開催方法：対面による会議。午後はアウトリーチ事業との合同会議

プログラム【午前】

*午後については別途連絡

1. 目的と趣旨

新規来日や再入国などの形で日本に暮らす外国ルーツ青少年が急増していることを受け、彼らが適切なタイミングで適切なサポートが受けられることで、教育を受ける権利を失うことのない仕組みづくりを目指すという本事業の目的に沿い、「外国ルーツ青少年が必要とする“初期適応支援”とは何か」を一緒に考える機会としたい。

具体的には、日本に暮らすこととなった外国ルーツ青少年が「教育の機会を失うことのないように」と、取り組んできた活動から見えてきた、「適切なサポートの内容とは何か」、「適切なサポートのタイミングとは何か」、「適切なサポート体制とは何か」などを一緒に整理、共有することを目指す。

2. 当日の流れ(10:00～12:00)

10:00～10:05 開会あいさつ

10:05～10:45「初期適応支援とは何か」を視野に活動を振り返ってみる（各5分～6分）

報告ポイント：学校、地域社会などへの「適応」において困難を抱えやすい外国ルーツ青少年

（特に、新規来日者、再入国者など）へのサポートに焦点を絞って、「大事にしていること」、「工夫していること」、「難しいと感じていること」を中心に活動の進捗を共有する

10:45～11:45 グループワーク

グループワークポイント：それぞれの団体の活動内容からの、①気づき、②共感、③疑問を踏まえて、

外国ルーツ青少年に必要な「初期適応支援とは何か」（支援対象者、支援期間、支援方法・ツール、関係機関、学齢・年齢別に考慮すべきことなど）を議論し、整理する。

11:45～12:00：全体共有